

ひょうごの ロングセラー

④

バストを美しく見せ、着けていて心地よいものを作る要求は厳しい。その思いに込めて来年で30年を迎えるのが、シャルレのブラジャー、通称「キャナリー」だ。「カナリアのようにふっくらとした胸に」との願いが込められている。

登場した1981年当時、ブラジャーは「乳バンド」と、やゆされることもあった。胸を覆うだけで、

ブラジャー「キャナリー」—シャルレ

美しさと快適性を両立



シャルレの定番ブラジャー「キャナリー」。肩ひもの太さがカップによって異なるなど、安定感にもこだわる＝神戸市須磨区弥栄台3

ずれやすいなど機能性に乏しかった。ストッキングが主力だったシャルレは「女性の胸を優しく包み、美しく見せる」をテーマに2年かけ開発した。設計を担当したのは元造船技師だったという。

ワイヤは使わず、51種類もの部品を立体的に縫い合わせる。広げると弓なりになり、バストを向上させる。肌触りがよく丈夫なように高級綿糸を多用し、ホックなどほつれやすい部分は縫製が幾重にも。同社インナ

ーマーケティング課の森口茉莉さん(27)は「丈夫すぎたなかなか買ひ替えてもらえないほど」と笑う。当初、売れ行きは低調だったが、実際に着けた女性の間で人気を呼び、年間50万枚で大ヒットとされる中

で90年から6年間、毎年100万枚を超えた。「超ロングセラーで日本一売れているブラジャー」として、ギネスブック94、95年版に2年連続で掲載された。通販でも常に上位。長寿にして人気者のキャナリーは、現在も同社が目指すブラジャーの頂である。

(広岡磨璃)

〈シャルレ〉1975年設立。試着会方式の訪問販売が中心だが、昨年から直販も始めた。キャナリーは30サイズで展開。2007年には乳がん手術をした女性向けの調整パッド付きも生まれた。ショーツでも77年から続く商品がある。